

生産性の三原則

雇用の維持・拡大

生産性の向上は、究極において雇用を増大するものであるが、過渡的な過剰人員に対しては、国民経済的な観点に立って能う限り配置転換その他により、失業を防止するよう官民協力して適切な措置を講ずるものとする。

労使の協力と協議

生産性向上のための具体的な方法については、各企業の実情に即し、労使が協力してこれを研究し、協議するものとする。

成果の公正配分

生産性向上の諸成果は、経営者、労働者および消費者に、国民経済の実情に応じて公正に分配されるものとする。

会場案内



ホテルニューオータニ博多

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1-1-2
TEL 092-714-1111 (代)

□地下鉄七隈線・渡辺通駅より徒歩1分

□西鉄バス

・博多駅前Aより渡辺通一丁目電気ビル共創館前または渡辺通一丁目降車すぐ

□西鉄バス

・博多駅前B (K I T T E 博多前)より渡辺通一丁目電気ビル共創館前または渡辺通一丁目降車すぐ

□西鉄バス

・天神大丸前より渡辺通1丁目電気ビル共創館前バス停降車すぐ

□西鉄天神大牟田線薬院駅より徒歩約7分

担当

九州生産性本部 (担当:中尾・和田・鳥取部)

TEL 092-771-6481 FAX 092-771-6490 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階

中部生産性本部 【担当:吉村・羽廣・北村】 TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

関西生産性本部 【担当:芝原・松尾・安丸】 TEL 06-6444-6464 FAX 06-6444-6450 〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階

中国生産性本部 【担当:圓山・的野】 TEL 082-242-7972 FAX 082-242-7973 〒730-0041 広島市中区小町4-33 中電ビル2号館4階

四国生産性本部 【担当:富田・篠原】 TEL 087-887-0512 FAX 087-851-4270 〒760-0033 高松市丸の内2-5 ヨンデンビル4階

個人情報の取扱い

□参加申し込みによりご提供いただいた個人情報は、裏表紙の各本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、裏表紙の各本部の個人情報保護方針の内容については、裏表紙の各本部ホームページをご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。

□個人情報の開示、訂正、削除については、窓口までお問合せください。

□本案内記載事項の無断転載をお断りします。

西日本生産性会議2025

【第53回 福岡開催】

未来を創る労使の挑戦

～生産性向上による新たな成長～

INFORMATION

開催日

2025年7月24日(木)・25日(金)

会場

ホテルニューオータニ博多

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1丁目1-2 TEL 092-714-1111

主催／中部生産性本部・関西生産性本部・中国生産性本部・四国生産性本部・九州生産性本部

協賛／日本生産性本部・全国労働組合生産性会議

後援／九州経済産業局・福岡県・福岡市・連合九州ブロック連絡会・九州労使会議・九州労組生産性会議

ご案内

ポストコロナ時代を迎え、わが国の経済・社会活動は新たな成長の段階に入っています。コロナ禍による企業活動や働き方の変革に加え、急速なAI・DXの進展、構造的な人手不足、サステナビリティへの対応、さらには不安定な国際情勢が、企業経営における大きな影響を及ぼしています。特に、生産性の向上は、企業の競争力強化のみならず、従業員のウェルビーイング向上や持続可能な社会の実現にもつながる重要な課題となっています。

このような環境下において、各企業が持続的に成長・発展し、経済の好循環を生み出していくためには、労使が一体となって生産性向上に取り組むことが必要不可欠です。

西日本地域の5つの生産性本部(中部・関西・中国・四国・九州)は、1973年以来「西日本生産性会議」を開催し、労使の共通課題について具体的な行動の方向性を探ってまいりました。

第53回を迎える今回は、「未来を創る労使の挑戦～生産性向上による新たな成長～」を統一テーマとして、福岡にて開催いたします。西日本地域の生産性運動に携わる方々が一堂に会し、それぞれの立場から日頃培った貴重な経験を共有することで、新時代における持続可能な生産性運動の発展と実践に資する場としたいと考えております。

ご多忙の折とは存じますが、ご関係者お誘い合わせの上、多数のご参加を賜りますようお願い申し上げます。

中部生産性本部	会長	石黒	武
関西生産性本部	会長	大坪	清
中国生産性本部	会長	中川	賢剛
四国生産性本部	会長	宮本	喜弘
九州生産性本部	会長	道永	幸典

全体プログラム 第53回 西日本生産性会議2025

Day 1 | 7.24【Thu】 13:30～18:20

13:30～13:40	●	開会挨拶	九州生産性本部 会長 (西部ガスホールディングス㈱ 代表取締役会長)	道永 幸典
13:40～13:50	●	挨拶	日本生産性本部 会長(予定)	
14:00～15:30	●	基調討議 「未来を創る労使の挑戦」～生産性向上による新たな成長～		
		パネリスト	コマツ 取締役 日本労働組合総連合会 会長	大橋 徹二 氏 芳野 友子 氏
		コーディネーター (兼 パネリスト)	早稲田大学 法学学術院 教授	水町 勇一郎 氏
		座長	四国生産性本部 会長 (四国電力㈱ 取締役社長社長執行役員)	宮本 喜弘
15:30～15:50	●	休憩		
15:50～17:00	●	講演Ⅰ 「日本経済再生の道」～国・企業・組織・個人のトランスフォーメーション～		
			(株)IGPIグループ 会長 (株)日本共創プラットフォーム 代表取締役会長	富山 和彦 氏
17:20～18:20	●	参加者交流パーティー		

Day 2 | 7.25【Fri】 9:30～15:30

9:30～11:00	●	第1討議 「Well-Being 向上への労使の役割」		
		パネリスト	(株)パソナグループ 執行役員HR本部 副本部長 ハウス食品労働組合 組合長	細川 明子 氏 植田 健太 氏
		コーディネーター (兼 パネリスト)	(株)カルチャリア 代表取締役社長 国際人事コンサルタント	奥山 由実子 氏
		座長	中国生産性本部 会長 (中国電力㈱ 代表取締役社長執行役員)	中川 賢剛
11:00～11:20	●	休憩		
11:20～12:30	●	講演Ⅱ 「24時間働く電通文化からの脱却」 ～社長特命の企業変革ミッションと幸福度の高い働き方の追求～		
			Augmentation Bridge 代表 (元電通 労働環境改革本部 室長) KBC九州朝日放送 解説委員長	小柳 はじめ 氏 臼井 賢一郎 氏 (引出し役)
12:30～13:20	●	昼食		
13:20～15:20	●	第2討議 「新たな価値創造と独自経営」		
		パネリスト	スチールテック㈱ 代表取締役社長 (株)XEN GROUP 代表取締役 向島ドック㈱ 代表取締役社長	出口 弘親 氏 高畑 洋輔 氏 久野 智寛 氏
		コーディネーター	(株)国際社会経済研究所 理事長	藤沢 久美 氏
		座長	中部生産性本部 会長 (大同特殊鋼㈱ 代表取締役会長)	石黒 武
15:20～15:30	●	閉会挨拶	関西生産性本部 会長 (レンゴー㈱ 代表取締役会長兼CEO)	大坪 清

◆テーマ、内容、講師、時間、運営形式等については、変更する場合があります。予めご了承ください。登壇者の所属、役職等は、2025年4月時点のものです。

Day 1 | 7.24【Thu】 13:30～18:20

13:30～13:40 ● **開会挨拶** 九州生産性本部 会長 道永 幸典
(西部ガスホールディングス㈱ 代表取締役会長)

13:40～13:50 ● **挨拶** 日本生産性本部 会長(予定)

14:00～15:30 ● **基調討議 「未来を創る労使の挑戦」～生産性向上による新たな成長～**

人口減少などの困難な環境下で経済の更なる成長を実現するには、新たな付加価値を生み出し生産性を向上していくことが求められます。そのためには、新たなデジタル技術への早急な対応と、グローバル化や変化に対応できる人創りは欠かせません。破壊的なイノベーションが起こりづらく、労働生産性がG7の中で最下位であるなど、課題が山積する中で日本が目指すべき国のあり方と実現すべき取り組みは何かについて、わが国を代表する経営者、労働組合幹部、有識者それぞれの立場からお話いただきます。

【座 長】 四国生産性本部 会長 宮本 喜弘
(四国電力㈱ 取締役社長社長執行役員)

【パネリスト】

コマツ 取締役 大橋 徹二氏

1977年東京大学工学部卒業後、コマツへ入社。1982年から2年間、米国スタンフォード大学院に留学。その後、英国コマツ駐在などを経て、栗津工場管理部長、真岡工場長、コマツアメリカ社長、生産本部長を歴任。2009年に取締役、2013年に代表取締役社長兼CEO 就任。2019年代表取締役会長、2022年取締役会長。2025年6月取締役退任後、特別顧問に就任予定。社外では、2019年5月より4年間、一般社団法人日本経済団体連合会の副会長、2023年5月より2年間、同会の審議委員会副議長を歴任。また、2019年5月より、同会の経営労働政策特別委員長を務めた。

日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子氏

1988年JUKI労働組合中央執行委員から組合役員としての活動を始める。
2010年にJUKI労働組合中央執行委員長に就任、2015年8月には、ものづくり産業労働組合JAM副会長、同年10月日本労働組合総連合会(連合)副会長を経て、2021年10月に女性初の連合会長に就任。
公職として、内閣府税制調査会 特別委員、財務省財政制度等審議会 委員、法務省法制審議会 委員を務める。

【コーディネーター(兼 パネリスト)】

早稲田大学 法学学術院 教授 水町 勇一郎氏

東京大学法学部卒業。ニューヨーク大学ロースクール客員研究員、パリ・ナンテール大学客員教授、東京大学社会科学研究所教授等を経て、2024年4月から早稲田大学法学学術院教授。働き方改革実現会議議員、規制改革推進会議働き方・人への投資WG専門委員、厚生労働省労働基準関係法制研究会委員、内閣官房新しい資本主義実現会議三位一体労働市場改革分科会委員などを歴任。主な著書として、『詳解 労働法(第3版)』(東京大学出版会、2023年)、『労働法(第10版)』(有斐閣、2024年3月)、『労働法入門(新版)』(岩波書店、2019年)、『働くこと大全』(KADOKAWA、2025)など。

15:30～15:50 ● **休憩**

15:50～17:00 ● **講演Ⅰ 「日本経済再生の道」～国・企業・組織・個人のトランスフォーメーション～**

(株)IGPIグループ 会長 富山 和彦氏
(株)日本共創プラットフォーム 代表取締役会長

ボストンコンサルティンググループ、コーポレートディレクション代表取締役を経て、2003年 産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、2007年 経営共創基盤(IGPI)を設立し代表取締役CEO就任。2020年10月よりIGPIグループ会長。2020年日本共創プラットフォーム(JPiX)を設立。
パナソニックホールディングス社外取締役。メルカリ社外取締役。日本取締役協会会長。内閣官房新しい資本主義実現会議有識者構成員、内閣府規制改革推進会議議長代理、金融庁スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードのフォローアップ会議委員、国土交通省インフラメンテナンス国民会議会長、他政府関連委員多数。
主著に『ホワイトカラー消滅 私たちは働き方をどう変えるべきか』『コーポレート・トランスフォーメーション 日本の会社をつくり変える』『コロナショック・サバイバル 日本経済復興計画』『「不連続な変化の時代」を生き抜く リーダーの「挫折力」』『なぜローカル経済から日本は甦るのかGとLの経済成長戦略』他

17:20～18:20 ● **参加者交流パーティー**

Day 2 | 7.25【Fri】 9:30～15:30

9:30～11:00 ● **第1討議 「Well-Being 向上への労使の役割」**

少子高齢化による人口減少が進展する日本では、人手不足が慢性化して深刻化しています。
このような状況下において、従業員のWell-Being向上は、企業の生産性向上や人材確保に不可欠な要素となっています。
本討議では、労使それぞれの立場からWell-Beingの実践事例を共有するとともに、これからの労使の役割について討議します。

【座 長】 中国生産性本部 会長 中川 賢剛
(中国電力㈱ 代表取締役社長執行役員)

【パネリスト】

(株)パナソニック 執行役員HR本部 副本部長 細川 明子氏

1997年株式会社パナソニックに新卒入社し、役員秘書、人材派遣事業の営業部門、キャリアカウンセリング部門を経て2011年よりパナソニックの人事部門に従事し2023年9月より現職。
真に豊かな生き方・働き方の実現に向け、社員一人ひとりが健康でいきいきと活躍できる環境づくり、自律的なキャリア構築支援に取り組んでいる。

ハウス食品労働組合 組合長 植田 健太氏

大阪市立大学(現大阪公立大学)卒業。2006年ハウス食品㈱入社。家庭用営業、製品企画・マーケティング部門を経験し、業務と兼任して組合本部執行委員、副組合長を歴任。2021年ハウス食品労働組合書記長(専従)に就任し、2023年7月より現職。4単組、約2,400名の組合員で構成されるハウス食品グループ労働組合連合会会長、組合員の相互扶助を目的とした共済会理事長も兼務。

【コーディネーター(兼 パネリスト)】

(株)カルチャリア 代表取締役社長 国際人事コンサルタント 奥山 由実子氏

戦略人事と社員幸福の探求者
1993年に人事コンサルティング会社(本社・ニューヨーク)を設立。現地在住の日本企業を中心に、2500社以上にわたる企業の社員研修や人材育成プロジェクトを通じて、組織の成長と従業員のエンゲージメント向上に貢献する。2006年にはこれまでの国際ビジネス経験を活かし、新たな人事コンサルティング会社を設立。2017年、急速なグローバル化が進む日本社会において、戦略人事の重要性和「社員幸福度」が企業の成功に不可欠であるとの信念を抱き(株)カルチャリアを創業。「社員が真に幸福を感じる職場環境こそが、持続可能な企業成長の鍵である」という理念のもと、働き方改革、職場の文化改善、人材開発を中心としたコンサルティングを提供している。

11:00～11:20 ● **休憩**

11:20～12:30 ● **講演Ⅱ 「24時間働く電通文化からの脱却」
～社長特命の企業変革ミッションと幸福度の高い働き方の追求～**

Augmentation Bridge 代表 小柳 はじめ氏
(元電通 労働環境改革本部 室長)

1965年生まれ、開成高校・東京大学法学部卒。アメリカ公認会計士(試験合格)・アメリカ公認管理会計士。
1988年電通入社。クライアントのマーケティング・ブランディングや経営・事業プロセス改革のコンサルタントを経て役員待遇。2019年電通を早期退職し独立、「AB社」代表として数多くの企業に業務改革の支援を続けている。
電通勤務の最後の2016年から18年まで社長特命により電通自身の「労働環境改革」にたずさわる。全社の労働時間の大幅短縮を達成し、残業時間を60%削減した。削減時間は全社で1カ月当たり10万時間超に及ぶ。
著書『鬼時短(東洋経済新報社)』は、この電通改革の経験などをもとに、どの組織でも活用できる普遍的な時短改革ノウハウ書となっている。

KBC九州朝日放送 解説委員長 臼井 賢一郎氏 (引出し役)

1964年、神奈川県藤沢市生まれ。1988年、九州大学農学部卒業後、九州朝日放送(KBC)入社。ANN ベルリン支局長、報道部長、社長室長、報道局長などを経て、現職。「アサデスKBC」、「アサデスラジオ」などでコメンテーター。主なドキュメンタリー番組に「捜査犯罪」(日本民間放送連盟賞最優秀、ギャラクシー奨励賞)、「沖ノ島～藤原新也が見た祈りの原点」(ワールドメディアフェスティバル銀賞、ギャラクシー奨励賞)、「良心の実弾～医師・中村哲が遺したもの」(ワールドメディアフェスティバル銀賞、ニューヨークフェスティバル入賞)。共著に「ドキュメンタリーの現在～九州で足もとを掘る」(石風社)などがある。

12:30～13:20 ● **昼 食**

13:20～15:20 ● **第2討議 「新たな価値創造と独自経営」**

地域に根ざしながらも、革新的で付加価値の高い製品・サービスの開発、未開拓市場への挑戦、そして人材育成といった経営のあらゆる側面で、独自の視点と戦略によって競争優位を築き、成長を続ける企業は数多く存在する。
本討議では、そのような企業の経営トップをお招きし、その経営に対する思いや取り組みをご報告いただくことで、独自性がどのように価値を創造し、戦略に展開されているのかを考えていく。

【座 長】 中部生産性本部 会長 石黒 武
(大同特殊鋼㈱ 代表取締役会長)

【パネリスト】

スチールテック㈱ 代表取締役社長 出口 弘親 氏

1961年、愛知県名古屋生まれ。1985年、慶応義塾大学商学部卒業後、トヨタ自動車㈱入社。主に海外営業部門及びモータースポーツ部門にて勤務。1997年、家業である年商2.5億円、社員数4人の現スチールテック㈱に入社。2007年より現職。2019年には初めての著書「すごい工場」を発売。全国の企業経営者から注目を集め、発行部数12,000部を突破。書籍発刊に伴い、日本全国から問合せが殺到し「すごい工場」現場見学会を開催。6年間で750社1800名の方に参加していただき、生きた経営のショールームとして各メディアにも取り上げられ活躍の場を広げている。

㈱XEN GROUP 代表取締役 高畑 洋輔 氏

1979年香川県生まれ。大学卒業後に家業へ。大手機械メーカーで2年間の実習を経て基礎技術を習得し帰社。盛和塾で経営を学び、31歳で代表取締役に就任。2014年に稲盛経営者賞、2017年に世界大会で経営体験発表敢闘賞を受賞。創業期は電気工事を生業とし、配電盤など板金加工を主体とした事業で成長の礎を築いた。リーマン・ショックを機に事業改革の必要性を感じ、多角的な経営で自社の強みを活かしてきた。「モノづくりは世界を豊かにする」をvisionに掲げ、ウェルビーイングの実現に向けて「食」にフォーカス。限りある資源や時間の無駄をなくし、健康な社会の構築を目指しながら、新しい未来の食文化を創造することに挑戦を続けている。

向島ドック㈱ 代表取締役社長 久野 智寛 氏

1976年、愛知県西尾市生まれ。中央大学経済学部卒業後、1999年にアイシン精機(現AISIN)入社。2016年、広島県プロフェッショナル人材戦略拠点が縁で前社長と出会ったことがきっかけとなり、執行役員として向島ドックに入社。取締役修繕事業部長、専務取締役を経て、2022年より現職。
国内有数の船舶修繕ヤードとして年間約400隻の修繕を手掛ける。内航海運と海事産業の維持・発展に貢献すべく、役務提供型の「船舶修繕業」から、船舶の安全安定航行をミニマムコストで提供するトータルライフ視点の価値サービスである「安定航行供給業」への昇華を目指している。

【コーディネーター】

㈱国際社会経済研究所 理事長 藤沢 久美 氏

国内外の投資運用会社勤務を経て、1995年に日本初の投資信託評価会社を起業。1999年、同社を世界的格付会社スタンダード&プアーズに売却。2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。2007年に、世界経済フォーラムより「ヤング・グローバル・リーダー」に選出され、世界40か国以上を訪問。政府各省の審議委員、日本証券業協会などの公益理事他の公職、世界的課題に取り組むNPOの理事、しずおかFGなど上場企業の社外取締役等も兼務。2022年4月、NECグループの独立シンクタンク国際社会経済研究所理事長として、テクノロジーの力で社会課題の解決を実現する事業戦略や市場戦略に責任を持つソートリーダーシップ活動に尽力している。

15:20～15:30 ● **閉会挨拶** 関西生産性本部 会長 大坪 清
(レンゴー㈱ 代表取締役会長兼CEO)

ご参加にあたってのご案内 開催要領

開 催 日

2025年7月24日(木)・25日(金)

開催場所

ホテルニューオータニ博多 4階「鶴の間」

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通1丁目1-2 TEL 092-714-1111

対 象

経営トップ、経営幹部、労働組合幹部、学識者、関係官公庁幹部の方

参 加 費

(規定料金)

経営側単独でのご参加の場合 1人につき **62,700円**(税込)

労働側単独でのご参加の場合 1人につき **38,500円**(税込)

労使ペアでのご参加の場合 1組につき **95,700円**(税込)
(基本配分 経営側59,400円 労働側36,300円)

※・いずれも参加者交流パーティー代、2日目昼食代を含みます。
・労使ペアでお申込みの場合、ペアにならなかった人数分は、単独の各規定料金を適用いたします。

お申込み方法・
流れ

WEB申込方法



そ の 他

- ☐ 7月17日(木)以降の取消しにつきましては、参加費の払戻しは致しかねますので、代理の方のご参加をお願いします。
- ☐ 会議資料につきましては、1週間前を目途にダウンロードページをメールでご案内いたします。
- ☐ 登壇者の都合などにより、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。
- ☐ 講演の録画、録音、会議資料記載事項の無断転載を固くお断りいたします。